

図表との関連を考えながら読む  
〈宮崎市の人口〉

組  
番  
氏  
名

山田さんの学校では、総合的な学習の時間に自分たちの住む宮崎市について調べ、発表を行うことになりました。山田さんは、人口の移り変わりについて調べました。  
資料1と3を読んで、後の問いに答えなさい。

資料3「山田さんの発表原稿の一部」

わたしは1970年から2010年までの宮崎市の人口の移り変わりについて調べました。

まず、この40年間の人口の増減について考えてみました。

1970年と2010年を比べると、0～14歳の人口は（ ① ）。1970年と2010年を比べると、65歳以上の人口は（ ② ）。

次に、年齢人口の総人口に占める割合の推移について考えてみました。

1970年の年少人口（0～14歳）は60,158人で、総人口の24.5%です。それに対し、2010年の年少人口（0～14歳）は58,326人で、総人口の14.6%です。

いっぽう、老年人口（65歳以上）については、1970年は17,274人に対して、2010年には85,048人になっています。

このことから、この40年間で、総人口に対する年少人口（0～14歳）の割合は10%近くも減少し、逆に老年人口（65歳以上）の人口は8倍以上に増えていることがわかります。

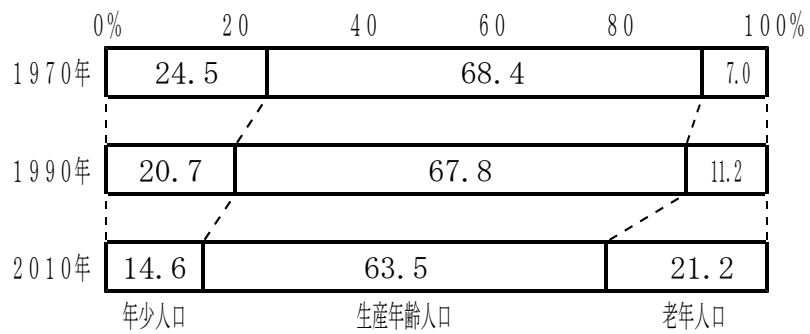
資料1「宮崎市の人口の推移」

(人)

	1970年	1990年	2010年
0～14歳 (年少人口)	60,158	70,729	58,326
15～64歳 (生産年齢人口)	167,778	232,165	254,185
65歳以上 (老年人口)	17,274	38,526	85,048
総人口	245,210	342,573	400,583

※「平成22年国勢調査宮崎県の概要」宮崎県ホームページより作成

資料2「宮崎市の年齢人口の総人口に占める割合の推移」



※ 資料1のデータをもとに作成

資料 3 の (①) ・ (②) に当てはまる言葉を書きなさい。

②

次のア～エの各文は、資料の内容について説明したものです。資料の内容と合っていないものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 山田さんは、宮崎市の人口の二十年ごとの変化について調べている。

イ 山田さんは、宮崎市の人口の男女比についても調べている。

ウ 山田さんは、宮崎市は四十年間に、老年人口の総人口に占める割合が、十四%以上も増えていることを調べている。

エ 山田さんは、宮崎市の人口の推移すいしだけでなく、それぞれの年齢ねんれい人口が総人口に占める割合も調べている。

山田さんの発表原稿げんこうの後半（……………で囲っている部分）は、比較ひかくの仕方がふさしくありません。あなたは、どのような点がふさわしくないと考えますか。次の条に従って説明しなさい。

条件

- 「人口」と「年齢人口の総人口に占める割合」という言葉を必ず使うこと。六十以上八十以内で説明すること。

60字